

富裕税等忍び寄る「格差縮小」の跫音

反トランプ旋風、民主党新星 29 歳「女性版トランプ」

株式会社ジャパネコノミックスパルス
Japan Economic Pulse Co., Ltd.
info@j-pulse.co.jp

2019/2/18

政府閉鎖問題や米中貿易交渉など政治的問題に翻弄される米株式市場にあって、民主党から反トランプ的な格差縮小案が相次ぐ。特に、シューマー上院内総務とサンダース上院議員が連盟で提案した「自社株買い制限」案や 20 年大統領選に出馬表明したウォーレン上院議員の「富裕税」、民主党の新星 29 歳の最年少下院議員「女性版トランプ」の最高所得税率引き上げ案や過激な環境対策が市場関係者の注目を浴びている。

シューマー&サンダース「自社株買い規制」

「1981 年レーガン政権下でケンプ＝ロス減税法案が成立、富裕層の高所得税が引き下げられ、サブライサイド経済学のレーガノミクスを源流とする 30 年ぶりトランプ減税の真逆を行く民主党の『格差縮小』案は、トランプ政権の反動に他ならない」。在 NY 金融筋がワシントンの富裕層叩きをこう警戒する。

米ダウ平均は 12 日、米政府機関の再閉鎖回避や米中貿易摩擦を巡る 11-13 日の次官級協議、14-15 日閣僚級協議の進展期待が相場を押し上げ、前日比 372 ドル高の 2 万 5425 ドルと昨年 12 月 3 日以来約 2 ヶ月ぶり高値で引けた。

米与野党指導部が 11 日夜、政府機関の再閉鎖回避へ大統領が求めた 57 億ドルを下回るが 13 億 7500 万ドルを投じメキシコ国境沿いにフェンス新設の暫定予算案で基本合意。トランプ氏は 12 日、「政府閉鎖は起きない」と述べ 15 日の予算期限切れ前に政府閉鎖が回避され、買い安心感が広がった。

さらに、大統領上級顧問ケリーアン・コンウェイ氏が 11 日の FOX テレビで「トランプ氏は中国の習近平国家主席に会いたがっている」と発言、米ブルームバーグは、「米中貿易協議の期限（3 月 1 日）を延長し中国製品への関税引き上げを先送りする可能性」と報じ、米中交渉進展期待から建機キャタピラーや工業製品・事務用品スリーエム（3M）、航空機ボーイングなど中国収益依存度の高い銘柄に買いが膨らんだ。

だが、ワシントンから聞え始めた「金持ち叩き」の跫音に市場関係者が神経質になりつつある。米紙 NY Times (NYT) 2 月 3 日電子版「Schumer and Sanders: Limit Corporate Stock Buybacks Corporate self-indulgence has become an enormous problem for workers and for the long-term strength of the economy」（シューマー&サンダース：企業の自社株買い規制は、労働者や長期的な経済成長に甚大な問題）一。

米 NYT 紙に寄稿したシューマー上院内総務とサンダース上院議員は、自社株買いが工場や R&D（研究開発）、従業員への投資を犠牲にしていると主張、自社株買いを行う条件として、1) 最低時給の 15 ドルへ引き上げ、2) 労働者を含めた長期的な企業の強さに向けた投資を挙げた。

両議員は、これまで中央銀行が供給したチープマネーで自社株買いをし、株主を喜ばすことで自らの高給を担保してきた大企業とその経営者に対し、今後は、従業員（労働者の賃上げ）や新分野への投資をしない場合、その会社の自社株買いに総量規制をかけるという。

すでに、2020 年の大統領選へ立候補を正式に表明した民主党カマラ・ハリス議員とコーリー・ブッカー議員は、選挙公約に UBI（ユニバーサルベーシックインカム）を盛り込んだ。

さらに、もう一人の有力候補であり、リーマンショックでは、その救済策をハーバード大学の学者の立場で検証、総括したエリザベス・ウォーレン上院議員は、5000 万ドル以上の資産を有する富裕層に 2%、10 億ドル以上の資産保有の富裕層に 3%の「富裕税」を提案している。

「彼女には 2008 年に救済された金持ちには、国家に対して責任があるという強い信念がある」（在 NY 金融筋）。

昨年の中間選挙で彗星の如く頭れた「民主党の新星」29 歳の最年少議員アレクサンドリア・オカシオ＝コルテス議員は、1000 万ドル以上の富裕層を対象とする「最高所得税率引き上げ」案を提示している。いずれも、金持ち叩きの「反トランプ」的な格差縮小策であり、自社株買い制限案は株式市場に影響を与えかねず、富裕税はトランプ再選戦略に影響必至とみられる。

民主党新星「女性トランプ」オカシオ＝コルテス

「裕福な家庭や有力者の家庭でなく、自宅の郵便番号で運命が決まるような場所に生まれ、選挙資金 1 万 7000 ドルしかなくても臆せず、予備選で党ナンバー 3 の重鎮に挑戦、勝利した『女性版トランプ』と呼ばれる 29 歳の最年少女性議員オカシオ＝コルテス女史こそトランプ政権の反動の象徴」（弊社ワシントン情報筋）。

「女性版トランプ」一。ツイッターやユーチューブ等ネット映像を多用し若者中心に支持を獲得するアレクサンドリア・オカシオ＝コルテス女史を、トランプ大統領の反動と捉える向きが多い。政策は真逆だが、アイデアの過激さとソーシャルメディア

を駆使した「草の根」の声に訴える手法は酷似する。

昨年の中間選挙、彼女の抗馬は約 20 年にわたり下院議員を務めた現職ジョセフ・クロリー氏。彼に民主党の対立候補が現れるのは 14 年ぶりだった。彼女の選挙資金は 1 万 7000 ドル、対するクロリー氏は 335 万ドル（約 3 億 7000 万円）を集め、資金面では圧倒的に有利だった。

だが、彼女は主流派の政治家が重視しない層、若者や有色人種、英語が第 2 言語の人々、労働者階級の人々、2 つの仕事掛け持ちしているため忙し過ぎて投票できない人々を一軒一軒、草の根の訪問を重ね、クロリー氏を破ったのだ。

その「女性版トランプ」発表した「グリーン・ニューディール」と題する環境対策が市場関係者の関心を集めている。同タイトルは、株価暴落と世界大恐慌から経済復興を図ったフランクリン・ルーズベルト大統領の社会経済政策「ニューディール」に由来する。

すでに「グリーン・ニューディール」は世界的な気候変動や社会的不平等は正策として一般化した用語だが、オカシオ・コルテス女史の環境政策はその過激さで注目される。電気自動車の広範な導入や高速鉄道の建設による大量の燃料消費の自動車や航空機の使用ゼロ等、全ての化石燃料を 10 年以内に再生エ

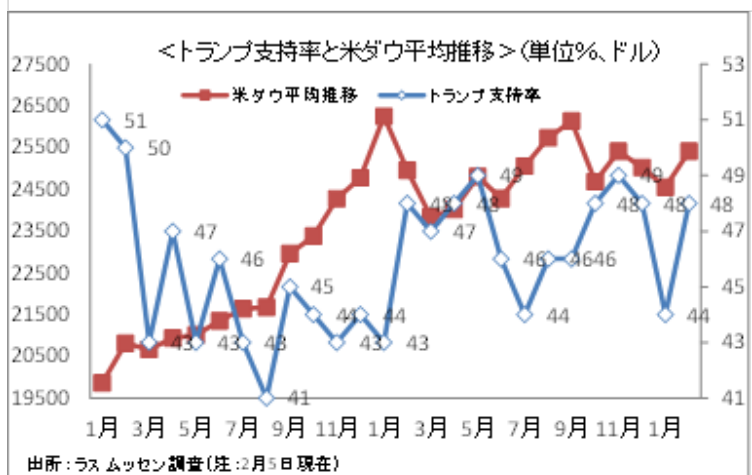
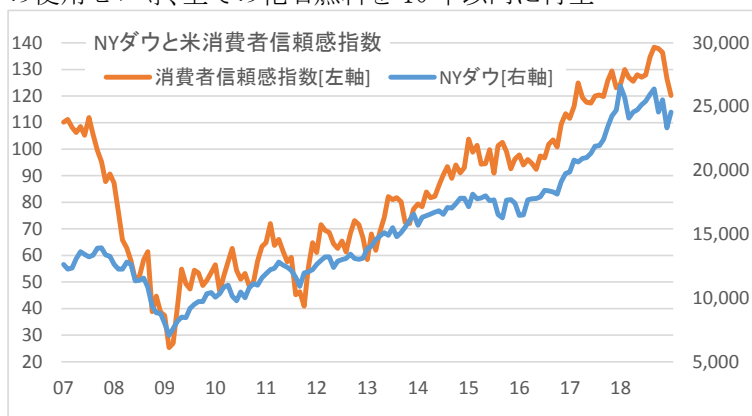
ネルギーに置き換えるというのだ。

しかも、驚愕なことは、同決議案に現在、70 人の下院民主党議員や 12 人の上院民主党議員が支持を表明、その中に次期大統領選に立候補を表明したウォーレン女史やブッカー氏など民主党議員が含まれることだ。

むしろ、再生エネルギーへの完全移行は消費者のコスト負担の急上昇となり非現実的である。だが、注目すべきは 29 歳の最年少女性議員が提唱した政策に、議会共和党やエネルギー業界、銀行業界のロビイストが神経質になっていることだ。

民主党の大統領候補がこぞって最年少議員の環境政策に注目するのは、20 年の大統領選の主要争点に、環境問題が挙げると見ているからに他ならない。トランプ大統領は一般教書演説で、気候変動や環境問題について沈黙を貫いたが、民主党の新星 29 歳の最年少議員「女性版トランプ」の過激さに「本家」がどう動くか、早くも市場関係者が注目しつつある。

現時点では、好景気に株高が続けばトランプ再選の可能性が高い。だが、反エスタブリッシュメントを掲げたトランプ大統領の反動として民主党の最年少議員「女性トランプ」に真逆の政策を突き付けられ、トランプ革命の宗旨替えが迫られている。



お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートの内容は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的とし

たものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。